

連動イベントの設定手順 (HDD異常)

この手順書では、Uniview製ネットワークレコーダに搭載されたHDDに異常が発生したとき、アラーム出力やメール送信等のイベントを連動して発生させる設定手順を説明します

1.HDD異常設定画面の表示

アラーム

バックアップ
VCA検索
マニュアル
システム
ストレージ
アラーム
カメラ
メンテナンス
シャットダウン

入力/出力
動体検知
タンパリング
VCA
アラート
ブザー

アラート

アラートタイプ IP競合

ブザー ☐

Email送信 ☐

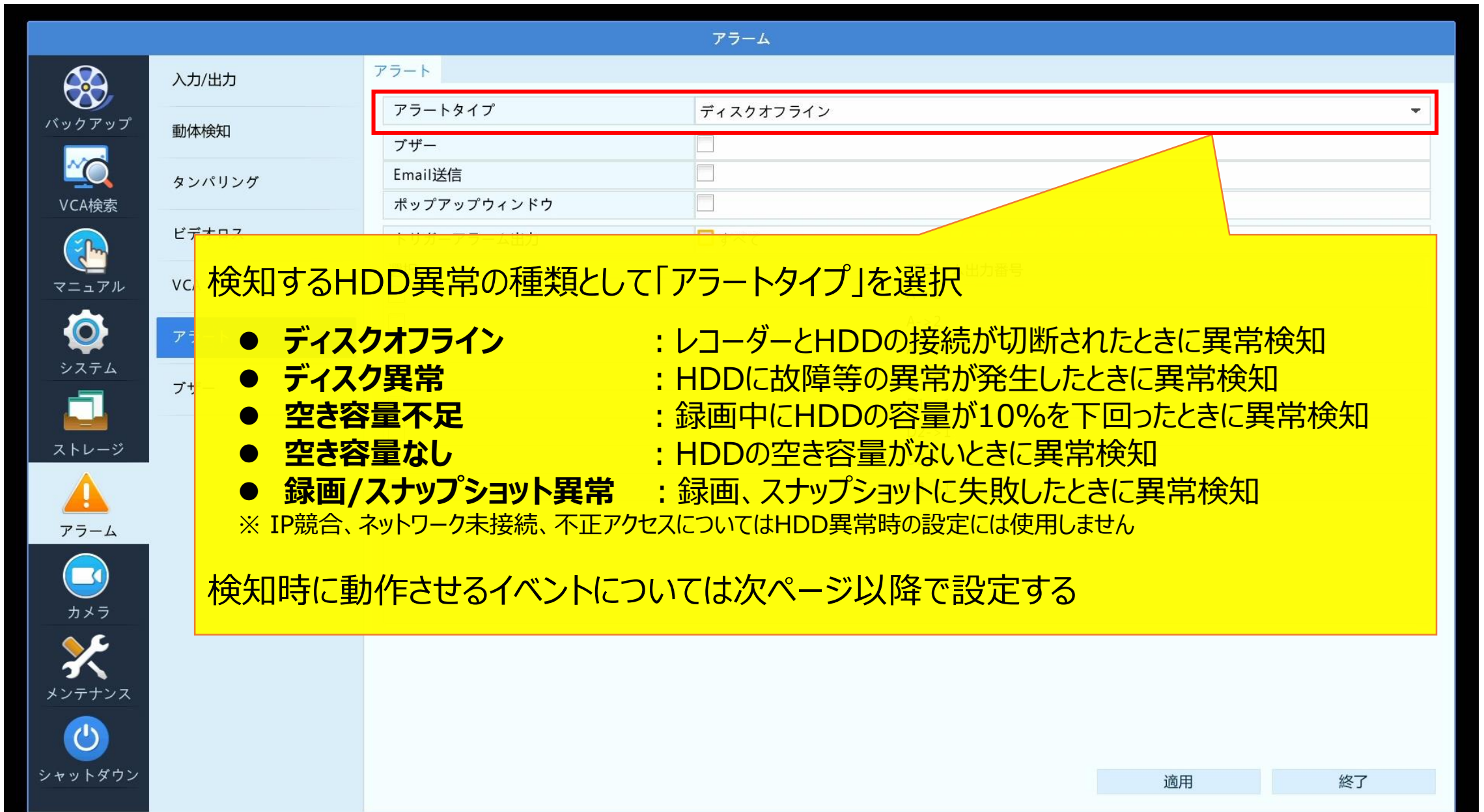
IP競合アラートウィンドウ ☐

アラート出力 ☐すべて

アラーム出力番号
A->1
A->2
A->3
A->4
D1->1
D2->1
D3->1
D4->1

適用 終了

2.アラート動作「アラートタイプ」の設定



アラーム

入力/出力

アラート

アラートタイプ

ディスクオフライン

ブザー

Email送信

ポップアップウィンドウ

検知するHDD異常の種類として「アラートタイプ」を選択

- **ディスクオフライン** : レコーダーとHDDの接続が切断されたときに異常検知
- **ディスク異常** : HDDに故障等の異常が発生したときに異常検知
- **空き容量不足** : 録画中にHDDの容量が10%を下回ったときに異常検知
- **空き容量なし** : HDDの空き容量がないときに異常検知
- **録画/スナップショット異常** : 録画、スナップショットに失敗したときに異常検知

※ IP競合、ネットワーク未接続、不正アクセスについてはHDD異常時の設定には使用しません

検知時に動作させるイベントについては次ページ以降で設定する

適用 終了

3-1.HDD異常時アラートの設定

アラーム

入力/出力

動体検知

タンパリング

ビデオロス

VCA

アラート

ブザー

バックアップ

VCA検索

マニュアル

システム

ストレージ

アラーム

カメラ

メンテナンス

シャットダウン

アラートタイプ	アラート動作
IP競合	<input type="checkbox"/> ブザー
	<input type="checkbox"/> Email送信
	<input type="checkbox"/> ポップアップウィンドウ
	<input checked="" type="checkbox"/> トリガーアラーム出力
	<input type="checkbox"/> すべて

選択

アラーム出力番号

A->1

この画面では、「アラートタイプ」の項目で選択したアラートタイプが発生したときに、以下の各動作を「連動動作」として設定することが可能です

- ブザー(P.6)
- Email送信(P.8)
- ポップアップウィンドウ(P.11)
- トリガーアラーム出力(P.13)

次ページ以降に上記の設定方法をそれぞれ説明します
必要な項目のみ設定を行ってください

適用 終了

3-2.HDD異常時アラートについて

- **ブザー**
NVRからブザーを鳴動する
- **Email送信**
NVRに登録しているユーザーにメールを送信する
- **ポップアップウィンドウ**
画面上でメッセージウィンドウをポップアップさせる
- **トリガーアラーム出力**
NVRの指定したアラーム出力端子を動作する

4-1.アラート動作「ブザー」の設定

アラーム

アラート

アラートタイプ: ディスクオフライン

ブザー ☒

Email送信 ☐

ポップアップウィンドウ ☐

トリガーアラーム出力

選択 アラーム出力番号

<input type="checkbox"/>	A->1
<input type="checkbox"/>	A->2
<input type="checkbox"/>	A->3
<input type="checkbox"/>	A->4
<input type="checkbox"/>	D1->1
<input type="checkbox"/>	D2->1
<input type="checkbox"/>	D3->1
<input type="checkbox"/>	D4->1

適用 終了

バックアップ
VCA検索
マニュアル
システム
ストレージ
アラーム
カメラ
メンテナンス
シャットダウン

入力/出力
動体検知
タンパリング
ビデオロス
VCA
アラート
ブザー

「ブザー」にチェックを入れる

4-2.アラート動作「ブザー」の追加設定

7

アラーム

ブザー

アラーム持続時間	<input type="radio"/> 最大	<input checked="" type="radio"/> カスタム
カスタム期間(秒)	30	

2. 「ブザー」を開く

3. 「アラーム持続時間」を選択し、設定する
最大 : HDD異常中、ブザーが600秒間出力される
カスタム : HDD異常中、「カスタム期間」で設定した秒数ブザーが出力される
「カスタム期間」は「1～600」秒の間で設定可能

1. 「メニュー」内、「アラーム」を開く

適用 終了

5-1.アラート動作「Email送信」の設定

アラーム

アラート

アラートタイプ: ディスクオフライン

ブザー: ☐

Email送信: ☒

ポップアップウィンドウ: ☐

トリガーアラーム出力: ☐ すべて

選択

<input type="checkbox"/>	A->1
<input type="checkbox"/>	A->2
<input type="checkbox"/>	A->3
<input type="checkbox"/>	A->4
<input type="checkbox"/>	D1->1
<input type="checkbox"/>	D2->1
<input type="checkbox"/>	D3->1
<input type="checkbox"/>	D4->1

「Email送信」にチェックを入れる

適用 終了

5-2.アラート動作「Email送信」の追加設定1

システム

基本 TCP/IP PPPoE EZCloud DDNS 3G/4G ポート ポートマッピング **Email** マルチキャスト FTP SNMP

バックアップ
VCA検索
マニュアル

システム
ストレージ
アラーム
メンテナンス
シャットダウン

基本
プレビュー
時間
トランザクション設定
休日

2. 「ネットワーク」を開く

1. 「メニュー」内、「アラーム」を開く

3. 「Email」を開く

サーバー認証を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザー名	atsumi-test
パスワード	*****
SMTPサーバー	atsumi-test
SMTPポート	587
TLS/SSL	<input type="checkbox"/> TLS / SSLが有効になっている場合は、最初に25を使用し、代わりに587/465を使用します。
送信者名	user atsumi-test.com
受信者名	受信者1
受信者アドレス	guest atsumi-guest.com
スケジュール	⚙️
添付画像	<input type="checkbox"/>
スナップショット間隔	2秒

テスト 適用 終了

5-3.アラート動作「Email送信」の追加設定2

The screenshot shows a web-based configuration interface for a system. The left sidebar contains icons for Backup, VCA Search, Manual, System (selected), Storage, Alarm, Camera, Maintenance, and Shutdown. The main area is titled 'システム' (System) and has tabs for TCP/IP, PPPoE, EZCloud, DDNS, 3G/4G, Port, Port Mapping, Email (selected), Multicast, FTP, and SNMP. The 'Email' tab is active, and the 'Email' sub-tab is selected. The configuration table is as follows:

項目	設定値
サーバー認証を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザー名	atsumi-test
パスワード	*****
SMTPサーバー	atsumi-test
SMTPポート	587
TLS/SSL	<input type="checkbox"/> TLS / SSLが有効になっている場合は、最初に25を使用し、代わりに587/465を使用します。
送信者名	user
送信者アドレス	atsumi-test.com
受信者選択	受信者1
受信者名	guest
受信者アドレス	atsumi-guest.com
スケジュール	
添付画像	<input type="checkbox"/>
スナップショット間隔	2秒

A yellow callout box points to the 'Email' tab and contains the following text:

SMTPサーバーの設定、受信アドレスの設定を行う
※ 設定方法は別資料「ネットワーク設定手順書」を参照
※ 登録した受信者全員に一斉送信され、メール内のTOに登録したすべてのアドレスが表記される

At the bottom right, there is a '終了' (End) button.

6-1.アラート動作「ポップアップウィンドウ」の設定

アラーム

アラート

アラートタイプ: ディスクオフライン

ブザー: ☐

Email送信: ☐

ポップアップウィンドウ: ☒

トリガーアラーム出力: ☐すべて

選択

<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	A->2
<input type="checkbox"/>	A->3
<input type="checkbox"/>	A->4
<input type="checkbox"/>	D1->1
<input type="checkbox"/>	D2->1
<input type="checkbox"/>	D3->1
<input type="checkbox"/>	D4->1

「ポップアップウィンドウ」にチェックを入れる

適用 終了

6-2.アラート動作「ポップアップウィンドウ」画面

2018-11-12 12:00:19 2018-11-12 12:00:18 2018-11-12 12:00:18

ポップアップウィンドウを設定した場合、
異常発生時に以下のような画面が表示される

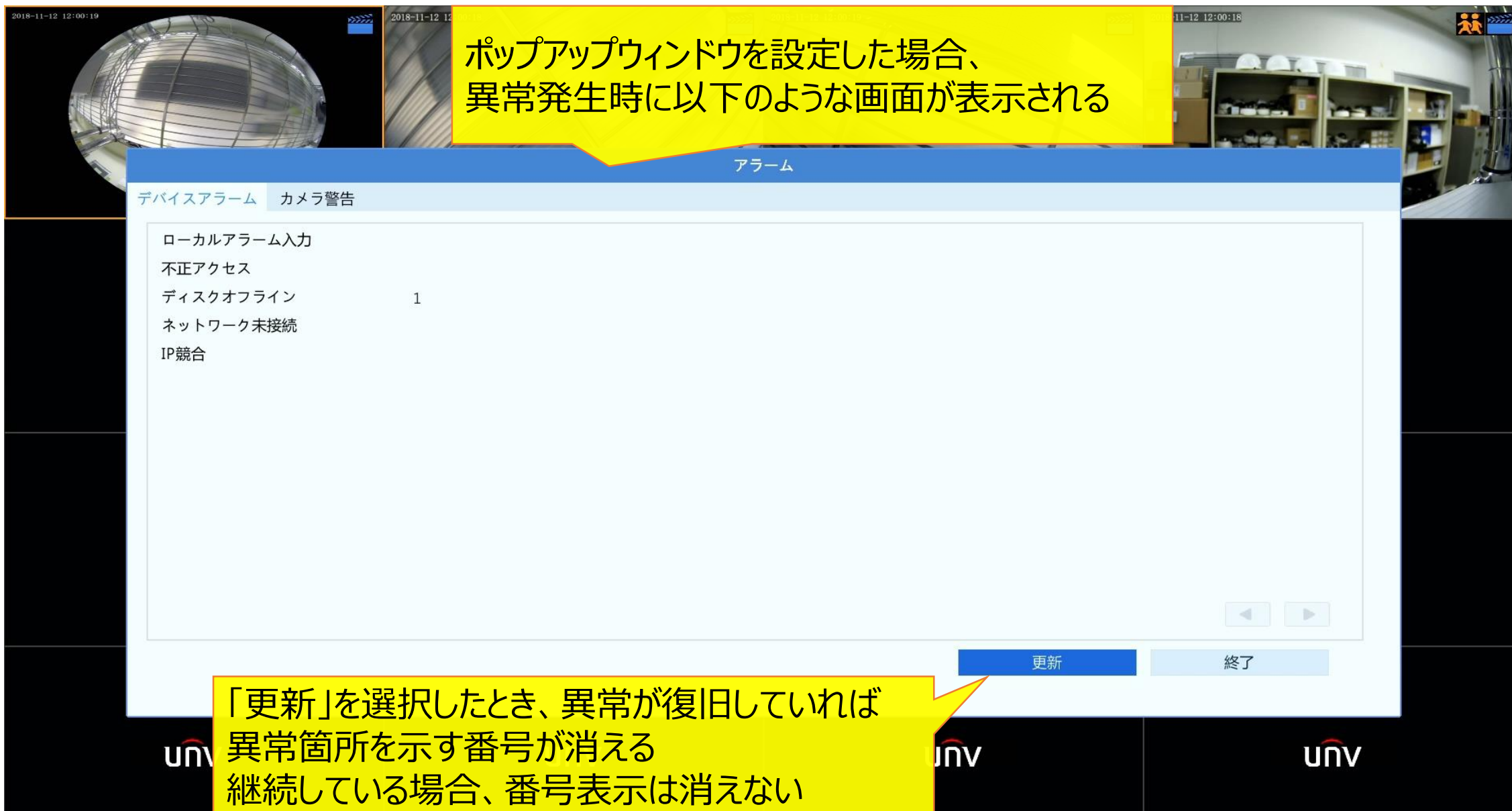
アラーム

デバイスアラーム カメラ警告

ローカルアラーム入力
不正アクセス
ディスクオフライン 1
ネットワーク未接続
IP競合

更新 終了

「更新」を選択したとき、異常が復旧していれば
異常箇所を示す番号が消える
継続している場合、番号表示は消えない



7-1.アラート動作 「トリガーアラーム出力」の設定

7-2.アラート動作 「トリガーアラーム出力」の追加設定1

14


The screenshot shows a software interface for configuring alarms. On the left is a vertical menu with icons and labels: バックアップ (Backup), マニュアル (Manual), システム (System), ストレージ (Storage), アラーム (Alarm), カメラ (Camera), メンテナンス (Maintenance), and シャットダウン (Shutdown). The 'アラーム' (Alarm) menu item is highlighted with a yellow callout box labeled '1. 「メニュー」内、「アラーム」を開く' (1. Open 'Alarm' in the menu). The main area is divided into 'アラーム入力' (Alarm Input) and 'アラーム出力' (Alarm Output) tabs. The 'アラーム出力' tab is selected and highlighted with a red box and a yellow callout box labeled '3. 「アラーム出力」を開く' (3. Open 'Alarm Output'). Below the tabs is a table of alarm output settings.


アラーム出力番号	デフォルト状態	遅延(秒)	編集	スケジュール
A->1	常時OFF	30		
	常時OFF	30		
	常時OFF	30		
	常時OFF	30		
D1->1	常時OFF	30		
D2->1	常時OFF	30		
D3->1	常時OFF	30		
D4->1	常時OFF	30		


At the bottom right, there are two buttons: 'コピー' (Copy) and '終了' (End).


7-3.アラート動作 「トリガーアラーム出力」の追加設定2


15



バックアップ



VCA検索



マニュアル



システム


ストレージ


アラーム


カメラ


メンテナンス


シャットダウン

入力/出力

動体検知

タンパリング

ビデオロス

VCA

















アラート

ブザー

アラーム

アラーム入力

アラーム出力

アラーム出力			編集	スケジュール
A->1				
A->2		30		
A->3	常時OFF	30		
A->4	常時OFF	30		
D1->1	常時OFF	30		
D2->1	常時OFF	30		
D3->1	常時OFF	30		
D4->1	常時OFF	30		

コピー

終了

設定したいアラーム出力番号の「編集」を選択

7-4.アラート動作 「トリガーアラーム出力」の追加設定3

アラーム

入力/出力

アラーム入力 アラーム出力

アラーム出力番号	デフォルト状態	遅延(秒)	編集	スケジュール
A->1	常時OFF	30		
A->2	常時OFF	30		
A->3	常時OFF	30		
A->4	常時OFF	30		
D1->1	常時OFF	30		
D2->1	常時OFF	30		
D3->1	常時OFF	30		

アラーム出力

デフォルト状態	常時OFF
遅延	30

アラーム出力設定を行う

デフォルト状態 : 常時OFF(NO 常時接点开/異常時接点閉)
常時ON(NC 常時接点閉/異常時接点开)

遅延 : アラーム出力時間を設定
「5～3600」秒の間で設定可能

コピー 終了

7-5.アラート動作 「トリガーアラーム出力」の追加設定4

17

バックアップ

VCA検索

マニュアル

システム

ストレージ

アラーム

カメラ

メンテナンス

シャットダウン

入力/出力

動体検知

タンパリング

ビデオロス

VCA

アラート

ブザー

異常検知を行う時間帯を制限する場合、
設定したいアラーム出力番号の「スケジュール」を選択
※ 初期設定では、24時間365日、異常を検知する設定です
通常、本ページ以降のスケジュールの設定は不要です

A->4	常時OFF	30	
D1->1	常時OFF	30	
D2->1	常時OFF	30	
D3->1	常時OFF	30	
D4->1	常時OFF	30	

スケジュール

コピー

終了

7-6.アラート動作 「トリガーアラーム出力」の追加設定5

18

アラーム

入力/出力

アラーム入力 アラーム出力

アラーム出力番号	デフォルト状態	遅延(秒)	編集	スケジュール
A->1	常時OFF	30		
A->2	常時OFF	30		

スケジュール

現在のカメラ A->1

日時選択 月曜日

開始時間			終了時間		
00	:	00	24	:	00
00	:	00	00	:	00
00	:	00	00	:	00
00	:	00	00	:	00
00	:	00	00	:	00
00	:	00	00	:	00
00	:	00	00	:	00
00	:	00	00	:	00

コピー ☐すべて ☐月 ☐火 ☐水 ☒木 ☐金 ☐土 ☐日 ☐休日

適用 確認 キャンセル

異常検知を行う期間を以下のように設定する

日時選択 : 設定する曜日を選択

開始時間 : 検知期間の開始時間を設定

終了時間 : 検知期間の終了時間を設定

コピー 終了